

# 委員会審査の内容

QRコードを読み取ると  
常任委員会の資料をご覧  
いただけます。



## 総務常任委員会

### あかしジェンダー平等の 推進に関する条例の制定

**問** 本条例は、条文の内容が抽象的で、人により解釈が分かれる場合や拡大解釈されるような場合が懸念される。市の見解は。

**答** 本条例は、ジェンダー平等の理念を定める総合的な内容を規定したものであり、個別の項目については、意図的に規定していない。具体的に権利を制限することや義務を課すような内容は一切定めていない。個々の施策は時代により変化すると見込まれるが、それにより誰かが不利益を被る内容

とはなっていない。  
**問** 条文の解釈が人により異なるように、条文を説明する逐条解説書が必要ではないか。

**答** 条文の理解を深めるため、逐条解説書を作成し、随時、更新していく。

### 明石市市民参画条例の改正

**問** 市の審議会等の委員につ



明石市ジェンダー平等の実現に関する検討会

いて、委員10人につき1人以上は障害者の委員とするこの趣旨は。

**答** 意思決定の場の多様性を向上させたい。まずは、障害者の審議会等への参画を明記し、より多様な視点からの意見が反映されるようにしていきたい。

**問** 委員の男女別の数が総数の4割を下回らないようにとある。性の多様性の観点から男女の線引きをどのように考えているのか。

**答** 男女共同参画の観点から、社会的性差に基づく偏りを改善する趣旨で男女と規定している。自身の自認している性別がどちらにも当てはまらない場合でも、その人の在り方が尊重できる対応を行っていく。

## 文教厚生常任委員会

### 出産・子育て応援給付金 給付事業

**問** 今回の給付金を支給する際に行う妊婦面談は、どのような目的で行うのか。

**答** 本事業は、経済的支援だけでなく、伴走型支援として、全ての妊娠・子育て支援家庭に寄り添い相談に応じるとともに、関係機関と情報を共有しながら出産・育児の見通しを立てる面談を行い、必要な支援につなげていくことを目的としている。

本市では、平成29年から全ての妊婦との面談を実施しており、産後についても

### 明石養護学校の児童生徒 に対する通学保障

**問** 明石養護学校にスクールバスが導入された場合、児童生徒をどのような方法で送迎するのか。

**答** 生後3カ月までの実態把握ができていない。引き続き、妊娠期から一貫しての支援に取り組んでいく。



妊婦面談を行う子ども健康センター

**問** 使用する車両は、大型バスではなく、2ナンバー車両を使用し、児童生徒の自宅のできるだけ近くまで送迎する。現在、送迎ルートを考えているところだ。

**答** また、重度障害の児童生徒は、長時間バスに乗ることが難しいため、車両の購入台数を増やし対応していく。

**問** 医療的ケアが必要な児童生徒も多く在籍している。乗車中の体調管理はどうか。

**答** 看護師の同乗が必要と考えており、個別に緊急マニュアルなどを策定するとともに、対応訓練も行う予定にしている。また、希望すれば保護者の同乗も可能としている。

## 生活文化常任委員会

### 明石市人権施策推進方針 の改定

**問** 今回の方針には、不登校対策やヤングケアラー支援、女性の権利など、新たな課題が盛り込まれている。改定内容については、市民に周知する必要がある。広報啓発活動として、より市民に親しみやすい効果的な手法を取り入れるとあるが、具体的にはどのようなものなのか。

**答** 毎年作成している一般向け冊子を更新するとともに、地域の研修会を行う際、参加者の話し合いの時間を設けるなどの工夫をしていく。

### 新ごみ処理施設整備に向けた取り組み

**問** 施設整備費約41.8億円(うち市負担額は約1.85億円)の根拠となっている見積額は、2019年当時のものだが、物価高騰などの影響はないのか。また、現在予定している2030年度の供用開始に遅れが生



魚住東地区での人権研修会

ずることはないのか。  
**答** 昨年10月時点の建設資材物価指数は見積り時の1.25倍になっているが、基本設計の段階で事業費の削減を検討していく。また、スケジュールどおりに整備が進むように努めていく。

**問** 市が資金調達を行い、民間事業者が設計・建設・運営を一括して委託するDBO方式を採用する予定だが、そのメリットとデメリットは。

**答** 一括して民間に委ねること、民間ノウハウの活用余地が大きくなり、コスト削減が期待できるメリットがある。その一方で、契約期間の20年間、事業者が継続して事業を行えるかどうかというリスクがある。

## 建設企業常任委員会

### 大蔵海岸施設に係る指定 管理者の指定

**問** 新たに集客イベントの充実が提案されているが、その内容は。また、イベントを行う際には、歩道橋事故など、過去の教訓を生かす事故がないよう、指定管理者だけでなく、市としても関係機関と連携を図りながら、イベントの充実に向けて取り組んでいくのか。

**答** 現在、フリーマーケットや夏の雪まつり、お魚のタッチプールなどを行っており、今後は既存のイベントを一層充実させるとともに、指定管理者と一丸となり、



お魚タッチプール (大蔵海岸公園)

イベントの拡大も含めて協議していく。  
**問** 多目的広場の東側の駐車場について、広場を利用する子どもたちや観客の待機スペースとして活用できないか。

**答** 指定管理者と協議し、アンケートを実施するなど、利用者ニーズを把握した上で検討していく。

### 石ヶ谷公園ほか都市公園 に係る指定管理者の指定

**問** 石ヶ谷公園の駐車場の安全対策として、歩行者と自動車の動線を明確にするなどの見直しが必要ではないか。  
**答** 現在、駐車場における歩行者と車両との動線の分離を検討している。また、区画線が薄くなっている部分にも早急に対応していく。

**問** 今回、指定管理者の構成団体として新たに加わる事業者について、どのような事業が期待できるのか。  
**答** 同事業者は、プロスポーツ選手とのつながりがあるため、選手を招いたイベントやスポーツ教室を行って

いきたい。